



2025~2026 WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急スクエア 6階
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
 URL <https://www.takatsukirc.org/>
 E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 例会場 高槻阪急スクエア 6階多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 長山正剛 幹事 飯田哲久 クラブ運営委員長 大木城司 会報担当副委員長 堀部直子

No.39 2026年6月10日 発行

6月はロータリー親睦活動月間

第3448回 本日(6/10)の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 優良従業員表彰
- ◎ 卓話 藤田 貴子君
「不思議な話」
- ◎ 例会後の行事
第6回被選理事会兼新クラブアッセンブリー

第3449回 次回(6/17)の例会

- ◎ ソング・・・手に手つないで
- ◎ 卓話 国際奉仕常任委員長 芦田 泰弦君
「台北国際大会に参加して感じた
ロータリーの魅力」
- ◎ 例会後の行事
現クラブアッセンブリー
クラブ組織委員会炉辺会談 18:30~
(於:カフェビタミン)

先週(5/20)の例会から

◎ビジター

大阪東ロータリークラブ 明德 毅様

計 1 名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
49名	38名	80.85%
前々回例会補正後出席率		97.87%
但し、Mup 6名 欠席者 1名		
出席規定適用免除有資格者		2名

◎会長の時間

現在、国際ロータリーは「DEI (多様性・公平さ・開放性)」を強く推進しています。性別や年齢、職業、国籍を問わず、多様な視点を持ったリーダーが集まることこそが、クラブを活性化させ、より深い奉仕活動へと繋がると信じているからです。ロータリーにおける DEI とは、「Diversity (多様性)」「Equity (公平さ)」「Inclusion (開放性・包摂性)」という3つの英単語の頭文字をとった概念です。

「ロータリーの中核的価値観 (コア・バリュー)」として、全世界のクラブでこの DEI を推進することを正式に宣言しています。

1. Diversity (多様性)

「あらゆるバックグラウンドを持つ人を受け入れる」という意味です。

ロータリーは、会員の多様性を重視しています。これには、これまでの歴史であった「性別 (女性会員の活躍)」だけでなく、以下のようなすべての違いが含まれます。年齢 (若い世代のリーダーの参画)・職業やスキルの違い・国籍、民族、文化、宗教の違い

ロータリーでの意味:クラブの中にさまざまな視点や価値観を持つ人が集まることで、地域社会のニーズをより深く理解し、新しい奉仕のアイデアが生まれるベースとなる。

2. Equity (公平さ)

「すべての人に、それぞれが必要とする機会や資源を公平に提供する」という意味です。

よく「平等 (Equality)」と混同されますが、意味が異なります。

平等とは全員に「まったく同じもの」を一律に配ること。公平とはスタートラインや状況が違う人たちに対し、全員が同じように活躍できるよう「それぞれに合った配慮やサポート」を行うこと。

よいことのために手を取りあおう

フランチェスコ・アレッツォ RI 会長

ロータリーでの意味：新入会員や若い会員、あるいは異なる文化を持つ会員が、ベテラン会員と同じように発言し、活躍できるようにクラブの環境やサポート体制を整えることです。

3. Inclusion (開放性・包摂性)

「集まったすべての人々が『歓迎されている』『大切にされている』と感じられる状態をつくる」という意味です。多様な人々を集める (Diversity) だけでなく、その人たちがクラブの中で孤立せず、一体感を持って楽しく活動できなければ意味がありません。

ロータリーでの意味：「居心地の良いクラブ文化」のことです。新しく入った仲間が「ここに自分の居場所がある」「自分の意見を尊重してもらえる」と実感できる雰囲気づくりを指します。

なぜ、今のロータリーに DEI が必要なのか？

歴史的にお話しすると、かつてのロータリーは「地元の名士 (主に年配の男性ビジネスマン)」による、少し閉鎖的なネットワークになりがちでした。しかし、時代が変わり、地域社会の課題 (貧困、環境、教育など) は複雑化しています。これからのロータリーが地域社会に本来の意味で貢献し、組織として持続 (存続) していくためには、「これまでの伝統を守りながらも、新しい多様な風を常に取り入れ、全員が輝ける場所にアップデートしていく必要がある」という強い危機感と決意が、この DEI 推進の背景にあります。

DEI とは、多様な仲間を公平に迎え入れ、全員が居心地よく活躍できるクラブ文化をつくることです。伝統を守りつつ、この新しい風を取り入れることこそが、高槻ロータリークラブが次の時代も輝き続けるための原動力となります。

◎幹事報告

- ・6月ロータリーレート 1ドル：159円
- ・現クラブアッセンブリーを6/17(水)例会後に開催致します。ご案内を例会ポケットへ配布しております。回覧を回しますので、今年度の理事・役員、各委員会副委員長の皆様は、出欠をご記入頂きます様宜しくお願い致します。

◆現クラブアッセンブリー

【日時】2026年6月17日(水)例会後

【場所】例会場

【出席者】今年度の理事・役員

今年度の各委員会副委員長

- ・新入会員の皆様にはすでにご連絡しておりますが、6/10(水)12時からクラブ統一ジャケットの採寸を致します。既存の会員の皆様は既にクラブ統一ジャケットをお持ちですが、新たにジャケットやズボンの作成を希望される方がおられましたら、6/10(水)12時に事務局へ採寸にお越し下さい。尚、既存の会員様の作成費用はご自身でご負担いただきます。宜しくお願い致します。

◎委員会報告

○クラブ組織委員会

中西 美代子

- ・クラブ組織委員会炉辺会談を開催致します。今年度最後の開催となりますので、多数の皆様のご参加宜しくお願い致します。今まで10回開催しており、今までの出席者合計は91名です。今回9名参加頂ければ出席者が100名を超えます。どうぞ宜しくお願い致します。

【日時】2026年6月17日(水)

集合 18:15 開始 18:30~

【場所】Café Vitamin (カフェ ビタミン)

高槻市紺屋町6-16 ライトハウスビル2F

【会費】懇談会費・二次会費 後日ご連絡

○青少年奉仕委員会

光本 智輝

- ・「2026-2027年度インターアクト海外研修申込および詳細情報登録のお願い」が届いており、会員の皆様には5/27(水)メールにてご連絡しております。回覧を回しますので、出欠をご記入下さい。尚、参加を希望される方は、ポロシャツのサイズのご記入もお願い致します。

【研修期間】2026年8月2日(日)~8月5日(水)現地3泊

【研修先】国際ロータリー第3521地区 (台湾・台北)

【旅行費用】18~19万円程度

(旅行保険ポロシャツ代含む)

*希望者のみ旅行保険代別途必要

*パスポートに関する諸費用は含まず

*希望者のみ旅行保険代別途必要



◎卓話

「神道とはなにか」

福本 武久

神道とはなにか

令和8年6月3日
福本 武久

教化活動 (宗教的情報教育) ではございません

SLIDE 2 神道とは何か

インターネットによる説明

「神道とは、日本に古くから伝わる土着の信仰・民族宗教

特定の開祖や教典を持たず、自然や動植物など

あらゆるものに神が宿る

= アニミズム信仰

SLIDE 3

身近にある神道

人生の節目やライフイベント

初宮詣り 七五三詣り 地鎮祭 安産祈願 各種お祝い 交通安全 供米平鳥

日常の習慣

初詣 お守りを持つ 年季の大掃除 節分の後に塩で清める

書道連印

「いただきます」
食材となった命への感謝

「もったいない」
物に宿る価値・魂を大切にすること

「宗教をしている」感覚はないのに
神道的な価値観を、あなたはすでに実践しています

SLIDE 8

生活を守る祈り

共同体での生活

→

習わし、しまたりの
中に神道的な本質

→

習慣

→

文化

帰属意識が低く、「信仰していますか?」と聞かれると答えに詰まる
—しかし、神道文化の中で、確かに生きている

神道は信仰する宗教ではなく「生活を守るの祈り」から生まれた、生活様式の構成要素

SLIDE 4

神道の意識調査

問い: 「あなたは何を信仰していますか?」

「神道」と答えた人

1~5%

1946年以降、一貫して減少傾向

“氏子”として神社を支える人

約8,300万人

全国民の約7割弱、やはり減少傾向

「信仰していない」のに、神道とのつながりは確かにある
—この落差こそが、神道の本質を表しています

SLIDE 9 まとめ

神道とは何か・・・

宗教ではなく、“ならわし”“風習”など習俗行為を通した

習慣

「信仰している」と自覚していなくても習慣を通して、
神道文化の中で、あなたはすでに生きている

ご清聴ありがとうございました

※参考文献は本資料では割愛させていただいております

SLIDE 5

他の宗教との比較

項目	仏教	キリスト教	イスラム教	神道
始祖	釈迦	イエス	ムハンマド	なし
経典	仏典	聖書	コーラン	なし
教義	あり	あり	あり	なし
布教	あり	積極的	積極的	なし
神観	如来・菩薩	唯一神ヤハウェ	唯一神アッラー	八百万の神々

神道は「始まりの人物」をもたない — 誰かが作ったのではなく、自然に生まれた

◎ニコニコ箱報告

- ・誕生記念内祝 **藤田君** (ありがとうございます。若作りががんばります。)
- ・結婚記念内祝 **長山君** (ありがとうございます。)
- ・入会記念内祝 **平林君**
- ・創業記念内祝 **長井君**
- ・卓話を聞いて頂いて…。 **福本君**
- ・ロータリー財団2回目のバッジいただきました。 **井前君**
- ・6月度記念月お祝の皆様、おめでとうございます!! **河合君**

SLIDE 6

教義・経典なき信仰 ~神職は言挙げせず~

× 教義論争
どちらの神が正しいか、
教義の在り方で争いません

× 異端審問
信じ方が違うと
裁くことはしません

× 改宗を迫る
「入信せよ」と
勧誘しません

神仏習合
仏教が伝来した際も
対立せず融合した

神職の役割: 「こう信じなさい」を語るのではなく
祭を守り、場を整え、神と人の間に静かに立つ

「信仰」は教えるものではなく、場と祭を通じて自然に伝わるもの

本日の合計 ¥ 35,000-
7/1 よりの累計 ¥1,766,000-

◎R 財団への寄付 (年次)
河合 一人君 ¥ 5,000-

本日の合計 ¥ 5,000-
7/1 よりの累計 ¥1,147,000-
一人当たり平均 \$ 168.30

◎R 財団への寄付 (ポリオ)

本日の合計 ¥ 0-
7/1 よりの累計 ¥ 235,000-
一人当たり平均 \$ 34.48

◎R 財団への寄付 (恒久)
長山 正剛君 ¥ 5,000-

本日の合計 ¥ 5,000-
7/1 よりの累計 ¥ 163,800-
一人当たり平均 \$ 24.03

SLIDE 7

信仰の始まり

弥生時代が形成期と推測される

1. 水田稲作の始まり
米・穀物が「命をつなぐ糧」として神聖視された
→五穀(米・アワ・ヒエ・粟・豆)をお供えする習慣が生まれる
→太陽や水(雨)を生活の重要な要素、豊穡の念を強く意識する
2. 祈りの場所であったの祭祀(祭)の遺跡
石具・環状列石(輪)・富地性集落など
→“和”(動植物や団結)を重視する集落で祭祀を行った痕跡が各地に
現る →神社の起源
3. 現代の祭祀の概念と一致
土着・祭礼中心の信仰という神俗
五穀豊穣を願い、共同体の繁栄や平和を祈る
春: 豊作祈願 / 秋: 収穫感謝 → 現代の“生活を守る”祈りと感謝



◎米山奨学会への寄付

藤田 貴子君 ¥ 5,000- 長井 正樹君 ¥ 5,000-

本日の合計 ¥ 10,000-
 7/1 よりの累計 ¥ 580,000-
 (会員より ¥ 325,000-)
 (クラブより ¥ 255,000-)
 一人当たり平均 ¥ 12,340-

◎青少年育成基金への寄付

井前 憲司君 ¥ 5,000-

本日の合計 ¥ 5,000-
 7/1 よりの累計 ¥ 65,000-



◎6/3 卓上花

ガーベラ
 …… 希望

ドラセナ
 …… 幸福

2025-2026 年度 例会 プログラム

月	日	内 容	例会後の行事	備 考	月間	担当
6 月	10	優良従業員表彰/卓話(藤田君)	第6回被選理事会兼 新クラブアッセンブリー	台湾・台北国際大会(6/13~17) 大阪ナイト(6/14)	ロータリー 親睦活動月間	クラブ 運営
	17	国際大会報告(芦田国際奉仕委員長)	現クラブアッセンブリー 第11回クラブ組織委員会炉辺会談 (於:カフェビタミン)18:30~			
	24	会長・幹事退任挨拶 年間出席優秀者表彰	新旧クラブアッセンブリー 懇親会 18:00~(於:山水館)			